

平成19年度

「中小企業の診断及び助言に関する実務の事例Ⅲ」の出題の趣旨

第1問（配点20点）

印刷業界の中であって、C社の経営のどこに強みと弱みがあるかを読み取ることができるかについての情報把握能力と経営に関する分析能力を問う問題である。

第2問（配点20点）

最終ユーザーとの直接取引によって発展してきたC社の広告代理店経由の受注増という事態を、どのように理解し解決できるかについての経営環境把握能力と問題解決能力を問う問題である。

第3問（配点20点）

営業と工場という企業内組織における相互理解の問題を、どのような情報項目を管理することで解決することができるかについての情報把握能力と問題解決能力を問う問題である。

第4問（配点20点）

生産能力不足に直面している工場の設備投資問題に対して、内部環境と外部環境の相互関係を理解するとともに、経営戦略上から投資行動の意思決定を判断できるかどうかについての経営環境把握能力と問題解決能力を問う問題である。

第5問（配点20点）

事業領域の拡大に向けての新規事業の取り組みを、C社を取り巻く外部環境と内部環境を踏まえ、どのように理解できるかについての経営環境把握能力と情報分析能力を問う問題である。

以上